

>>> カバーストーリー



感覚器官 OFF/ON - 超感覚的映像体験展

映像や音声シグナルが絶え間なく流れ込 む生活リズムの中において、身体の感覚は 屡々待機状態に陥り、周囲の刺激に対す 感覚器官 OFF/ON-超感覚的映像体験 展》は観客に感覚を再起動させることを促 し、映像・音声・そしてソーシャル言語が人 間の知覚体験及び自己形成にどのような 環境において、如何に拡大され、フォーマ ット化され、更に演算・構築されるのかを

探ります。 本展では、映像、音響、インタラクティブ技 術、そしてソーシャル文化といった分野を 跨る8組の芸術家及び創作チームが集結 します。観客は4階建ての展示ルートを進 みながら、「虚実の境界 ログイン中」「感覚 システム 再起動中」「感情シグナル 解読中 いった段階を経て、シグナルの受信、感情 を体感することができます。

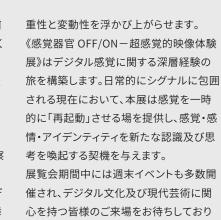
sition 過去,現在,現在》を皮切りに、本 展は昭和のテレビ、CRT映像管から現代ス クリーンに至るメディアの変遷を振り返り る反応は次第に鈍くになってくるもので、《 、、「見るということ・見られるということ」 の関係性を改めて問い直します。感覚の再 起動を促す陳昱榮様による《空間アルゴリ ズムー流動的な境界》では、温度・音響・風 速といった環境データをリアルタイムに映 影響を及ぼすかを観察し、感覚がデジタル 像及び音に変換し、観客はその空間に身 を置きながら、情報の流れが知覚を如何 に形作るか体感できます。続いて、黄郁文 様(空間デザイナー)及び陳凱育様(写 真家)による《府中ASMR》は街路・市場・ 路地裏といった所で収録された実景音を 通じ、最も純粋な聴覚の次元に立ち戻り、 サウンドトラックを伴わない街の音風景の 旅を創り出しています。観客は書類箱で構 築された半閉鎖的な空間で静かに耳を澄 」「アイデンティティ・モジュール 演算中」と まし、まるで街及び身体に属する音響のア ーカイブを捲るように日常の音と再び結び の表出、そして自己形成へと至るプロセス つくことができます。最後に、呉修銘様の《 虹の舞台》では、観客の音声データをプロ 芸術家の謝昕妮様による《Here-Now-Po-グラムで解析し、その音を動的な色彩映像

へと変換し、発声の度に専属のビジュアル シーンを生成させています。

ソーシャルメディアの文脈においては、感 情は絵文字、ミーム、ステッカーといった視 覚言語へと素早く変換されています。本展 の作品《ソーシャル語彙遊戯場》では、これ らのイメージ言語の多様性及び制約をイ ンタラクティブなゲームとして提示してい ます。アニメーションデザイナーの林立様 の《Emo集》はemoji絵文字を語彙素材と し、ジグソーパズルのような未来の言語世 界を創造し、感情とコミュニケーションが 脱文字化・多様化する視覚時代へと移行 している姿が象徴されています。

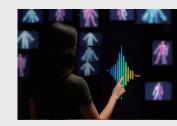
本展はソーシャルプラットフォーム及びア ルゴリズムがアイデンティティ形成に如何 に関与しているかに焦点を当てて締めくく られています。陽春麺研究舎の《

Internet-Labeling me》は芸術家の自撮 り写真及びこれまでの検索履歴を公開展 示し、観客がタグ付けに参加することによ り、デジタル時代において、「私」がどのよ うに定義され、単純化されているかを考察 することができます。呉修銘様の《C9-3オ ーディション館》はAndy Warholのオーデ イションの概念を参照し、観客が自由に舞 台に上がれる仮想空間を構築し、音声及 び映像が即時演算され、アイデンティティ の姿を生成するデジタル環境における多



ます。府中15では、感覚の扉を開き、映像

と音声が織りなす多重の現場へようこそ。



感覚器官 OFF/ON - 超感覚的映像体験展

- 10/03-2026/03/01
-)府中15
- 02-2968-3600
- www.fuzhong15.ntpc.gov.tw



>>> 編集者の選択



「石の物語り―石の由来及び物語」特別展

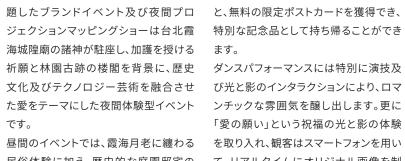
10/20-2026/09/20

新北市立黃金博物館

石は私達の日常生活の中で至る所に見 実感して頂く為、展示品の出所は日本の り続けてきたのです。

本展では、一般の方々に「石」と「岩石」の 科学的な違いを理解していただき、身の 回りにある小さな石一つ一つにも探求 する価値のある物語が潜んでいることを

られるのみならず、人類の営みにも深く中央大地溝博物館及び石見銀山世界遺 影響を与えてきました。石を知ることは産センターを始め、国内からは国立台湾 動植物を知ることと同様に、人類がこの博物館、国立自然科学博物館、国立台湾 世界の姿や形成の仕組みを理解する上
史前文化博物館等の収蔵品に加え、台 で重要な過程だと言えます。更に、石を 湾宝石科学研究学会や多くの鉱石コレ 通じ、人類の歴史を逆方向に遡ったり、 クターによる貴重なコレクションを含む 内面及び外面の繋がりを探ったりするこ 120点を超える貴重な鉱石も展示されて とさえもできます。如何なる側面から見います。開幕当日の午後には、台湾と日 たとて、石は常に人類が世界を探究し、本両地の博物館学芸員による特別展テ 文明を推し進める為の重要な媒体であ ーマサロンを開催致します。皆様のご来 場を心よりお待ちしております。



ルや友人、親子連れ等、訪れた全てのだけの愛の物語が描き出せます。 人々が庭園楼閣の中で幸せな思い出を 刻むことができます。又、イベント期間中

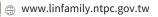


国定史跡に指定されている「林本源園 は消費特典及びスタンプ集めキャンペー 邸」では、「霞海月老が林園に来たる」と ンを実施し、スタンプラリーに参加する 題したブランドイベント及び夜間プロと、無料の限定ポストカードを獲得でき、 ジェクションマッピングショーは台北霞 特別な記念品として持ち帰ることができ

「愛の願い」という祝福の光と影の体験 民俗体験に加え、歴史的な庭園邸宅の て、リアルタイムにオリジナル画像を制 空間にて芸術・文化パフォーマンスや手作し、即座に古跡の建物に投影すること 作りワークショップ等が開催され、カップができ、光のショーと一体化させ、あなた













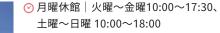






新北市美術館





- NT\$100
- **1** 02-2679-6088 ② 鶯歌区館前路 300 號
- ② 台湾铁道→鉄道「鴬歌駅」にて下車、文化路に 沿って館前路に出てから道沿いを真っすぐに 歩いていくと到着。

新北市立鶯歌陶磁博物館





9月曜~金曜09:30-17:00、土曜~日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)

- § NT\$80
- **1** 02-8677-2727
- ◎ 新北市鴬歌区文化路 200 号
- ② 台湾鉄道→台湾鉄道の区間車(各駅停車) に乗車して「鴬歌駅」にて下車。文化路の出口 を出て徒歩10分。



邂逅―台湾陶磁の美の風景

新北市立十三行博物館



09:30-17:00 (第一月曜日休館)

- § NT\$80
- **0** 02-2619-1313
- ◎ 新北市八里区博物館路 200 号
- © MRT「関渡駅」→紅13番バス→「十三行博物 館」バス停。または、MRT「淡水駅」→渡し船→ 紅 22 番バス、704 番バス→「八里行政中心 (十三行博物館)」バス停。

新北市立黄金博物館





月曜~金曜 09:30-17:00、土曜~日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館,祝日の場合は平常 通り開館し、翌日が休館です)

- NT\$80 @ 02-2496-2800
- 新北市瑞芳区金光路8号
- 台北一金瓜石:MRT「忠孝復興駅」2番出口 を出て、九份経由の1062番バスに乗車、「金瓜 石(黄金博物館)」にて下車。



a 10/20-2026/09/20

「石を語る-石の来歴と物語」特別展

新北市立淡水古蹟博物館





月曜~金曜09:30-17:00、土曜~日曜 09:30-18:00(第一月曜日休館)

- § NT\$80
- 02-2623-1001
- 🧿 新北市淡水区中正路 28 巷 1 号
- □ MRT「淡水駅(終着駅)」に到着したら紅26 番、836番のバスに乗り換え、紅毛城まで。



淡水古蹟マイクロ博物館

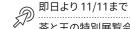
新北市坪林茶業博物館





月曜~金曜09:00-17:00、土曜~日曜 09:00-17:30 (第一月曜日休館)

- NT\$80
- 02-2665-6035
- 🧿 新北市坪林区水徳里水聳淒坑 19-1 号
- MRT「新店駅」にて下車し、923番または緑12 番(G12)の新店バスに乗り換え、「坪林国 中」バス停にて下車、徒歩約5分で到着。



廣告

, 茶と王の特別展覧会

国定古跡林本源園邸





⊙ 09:00-17:00 (第一月曜日休館)

- © 02-2965-3061#23
- ◎ 新北市板橋区西門街 9 号
- ⑤ MRT→板南線(ブルーライン)「府中駅」に て下車、1番出口から徒歩約8分。

府中 15





⊙ 09:30-17:00 (第一月曜日休館)

- Free
- © 02-2968-3600#211
- ◎ 新北市板橋区府中路 15 号
- ©MRT→5番線(板南線)に乗車し、「府中 駅」にて下車。2番出口を出て、徒歩約40mで 到著。もしくは1番出口を右へ進み、横断歩道 を渡って直進。約3分で到着。

板橋 435 芸文特区



9月曜~金曜 09:00-17:00、土曜~日曜 09:00-18:00 (第一月曜日休館)

- Free
- © 02-2969-0366
- ◎ 新北市板橋区中正路 435 号
- ② MRT→板南線(ブルーライン)「板橋駅」にて 下車。 310、307、810、857、786番バスに乗り換 え、「板橋国中(435芸文特区)」にて下車。





新荘文化芸術センター

新北市美麗永安芸文センター

⊙ 09:00-17:00 (第一月曜日休館)

Free

§ Free

§ Free

© 02-2929-8830

で降ります。

- **1** 02-2253-4417
- ◎ 新北市板橋区莊敬路 62 号

◎ 09:00-17:00 (第一月曜日休館)

◎ 新北市新莊区中平路 133 号

⑤ MRT→板南線に乗り、「新埔駅」にて下車。

805番バスに乗り換え、「新泰游泳池」バス停

にて下車。または5番出口を出て藍18番バス

に乗り換え、「新荘高中」バス停にて下車。

◎ 09:00-17:00 (毎月第一の月曜日休館)

⑤ MRTオレンジラインに乗って、「永安市場駅」

②新北市中和区中和路390号2階

© 02-2276-0182#101

⑤ MRT→板南線(ブルーライン)「新埔駅」に て下車。4番出口を出て右折し、横断歩道を 渡り、文化路二段182巷まで直進し、右折。 再び直進し、約3分で到着。

新北市芸文センター





樹林芸文センター

- ⊗演芸ホール開放時間:開演60分前よりチケッ ト提示でロビーに入場可能。客席開場は開演 30分前となります。
- **2** 02-2682-0035
- ◎新北市樹林区樹新路 40-8 号
- ② 鉄道「樹林駅」正面(鎮前街)出口より左に 進み、徒歩約8分で到着(SHOWTIME シネマ

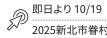
新北市眷村文化園区—空軍三重一村





10:00-22:00

- **1** 02-2976-8725
- ◎ 新北市三重区正義南路86 巷
- ② MRT「中和新蘆線 迴龍線」に乗車し、「台北 橋」で下車後、徒歩で文化南路→福徳南路→ 正義南路86 巷を進みます。



2025新北市眷村文化祭

新板アートギャラリー





⊙ 09:00-17:00

- **2** 02-2950-6606
- ◎ 新北市板橋区漢城東路166号3階
- ⑤ MRTパナム線「板橋駅」3A出口を出て、板橋 駅1階東側から仙民街を直進し、漢城東路を 右折して徒歩7分程度です。









